

授業 科目名	【G】	社会科・公民科指導法Ⅳ	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2	
	【H】	公民科指導法			【H】3		【H】2	
	【I】	公民科指導法			【I】3		【I】2	
科目区分	教科及び教科の指導法に関する科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための選択科目(中一種免社会)、必修科目(高一種免公民) 【H】 教員の免許状取得のための選択科目(中一種免社会)、必修科目(高一種免公民) 【I】 教員の免許状取得のための選択科目(中一種免社会)、必修科目(高一種免公民)						
施行規則に定める科目区分又は事項等	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)							
サブ タイトル	公民科教員になるか、公民科教師になれるか				担当者	後藤 雅彦		
授業概要	【概要】	【実務(中学校教諭)経験を活かした授業】 中学校における教育経験をもとに、学校現場で求められる基礎的な実践的指導力の育成を図る。 【概要】 自ら問題解決型授業を構想し、実践することを通して、「公民科教員になるか、公民科教師になれるか」に対し、一つの結論を獲得する。なお、一連の取組の中で教材化していくのは、中学校公民的分野の教科書を基本とする。						
	【到達目標】	○問題解決型授業を構想、展開するための教材研究を進め、その模擬授業によって実践力を身に付けることができる。 ○省察修正の後を学習指導案にまとめ、「公民科教員になるか、公民科教師になれるか」その態度を備えることができる。						
履修条件	※注意 「社会科・公民科指導法入門(2023年度生までは社会科・公民科指導法Ⅰ)」を履修済みの者。ただし、「中学校と高校(公民)の両方の社会科教員免許」を取得希望の者は、社会科指導法Ⅱを履修済みのち、最後にこの指導法を履修する。							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【○】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【○】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	「社会科・公民科指導法入門」(2023年度生までは「社会科・公民科指導法Ⅰ」)							
教科書	『新しい社会 公民 [令和3年度]』東京書籍(中学校社会科用 文部科学省検定済教科書)※中古本可							
参考書	文部科学省『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』、文部科学省『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 公民編』 田部俊充・田尻信壹・小松伸之『大学生のための中等社会科・地理歴史科・公民科概論』風間書房							
評価方法	授業への参加態度(30%)、課題(模擬授業含む)への取組内容(30%)、学習指導案[略案]提出(40%)を総合して評価する。							
フィードバック 方法	毎時間の「復習シート」、課題取組内容へのコメント							
評価基準	授業内容について、よく理解しており、応用力もある者には、その程度に応じて「S」または「A」とする。さらに授業内容の理解の程度に応じて、概ね理解しているを「B」、最低限の基礎力を備えているを「C」とし、以上「S」から「C」までを「合格」とする。 内容について、基礎力が不足しているを「D」、基礎力が著しく不足しているを「E」とし、「D」「E」を「不合格」とする。 なお、欠席超過や試験欠席等は「F」とし、「評価不能」とする。							
	授業内							

授業 科目名	【G】	社会科・公民科指導法Ⅳ	区 分		【G】3		【G】2
	【H】	公民科指導法		開講年次	【H】3	単位数	【H】2
	【I】	公民科指導法			【I】3		【I】2
授業回数	授業内容						
1	イントロダクションー50分間の授業イメージー						
	予習： 90分を目安に、「暗記科目」を壊す授業イメージを振り返る。			復習： 90分を目安に、めざす授業イメージを整理する。			
2	社会科の求められる授業展開ー問題解決型授業のポイントー						
	予習： 90分を目安に、めざす授業展開を考える。			復習： 90分を目安に、授業者として何が大事になるかを整理する。			
3	社会科の教材研究ー模擬授業の準備① 展開構想ー						
	予習： 90分を目安に、学習内容を復習をする。			復習： 90分を目安に、学習活動を構想する。			
4	社会科の教材研究ー模擬授業の準備② 展開準備ー						
	予習： 90分を目安に、学習活動を準備する。			復習： 90分を目安に、学習活動を準備する。			
5	社会科の教材研究ー模擬授業の準備③ 展開準備ー						
	予習： 90分を目安に、学習活動を準備する。			復習： 90分を目安に、学習活動を完成させる。			
6	社会科の教材研究ー模擬授業の準備④ 全体まとめー						
	予習： 90分を目安に、授業の流れを整理する。			復習： 90分を目安に、学習指導案の作成に入る。			
7	社会科の模擬授業ー「個人の尊重と日本国憲法」① 前半グループー						
	予習： 90分を目安に、学習指導案の修正をする。			復習： 90分を目安に、学習指導案を完成させる。			
8	社会科の模擬授業ー「個人の尊重と日本国憲法」② 後半グループー						
	予習： 90分を目安に、学習指導案の修正をする。			復習： 90分を目安に、学習指導案を完成させる。			
9	社会科の模擬授業ー「現代の民主政治と社会」① 前半グループー						
	予習： 90分を目安に、学習指導案の修正をする。			復習： 90分を目安に、学習指導案を完成させる。			
10	社会科の模擬授業ー「現代の民主政治と社会」② 後半グループー						
	予習： 90分を目安に、学習指導案の修正をする。			復習： 90分を目安に、学習指導案を完成させる。			
11	社会科の模擬授業ー「私たちの暮らしと経済」① 前半グループー						
	予習： 90分を目安に、学習指導案の修正をする。			復習： 90分を目安に、学習指導案を完成させる。			
12	社会科の模擬授業ー「私たちの暮らしと経済」② 中間グループー						
	予習： 90分を目安に、学習指導案の修正をする。			復習： 90分を目安に、学習指導案を完成させる。			
13	社会科の模擬授業ー「私たちの暮らしと経済」③ 後半グループー						
	予習： 90分を目安に、学習指導案の修正をする。			復習： 90分を目安に、学習指導案を完成させる。			
14	社会科の模擬授業ー「地球社会と私たち」① 前半グループー						
	予習： 90分を目安に、学習指導案の修正をする。			復習： 90分を目安に、学習指導案を完成させる。			
15	社会科の模擬授業ー「地球社会と私たち」② 後半グループ/まとめー						
	予習： 90分を目安に、完成学習指導案が提出できるように準備する。			復習： 90分を目安に、将来の公民科教師への在り方をまとめる。			
その他	全体履修人数の多少によって、必要に応じ内容修正をする場合がある。また、常にポートフォリオ形式で授業資料等を分類整理する。						